



せいそう工場の山田さんの話

工場では1日中ごみをもやしています。時間を決めて交代ではたらいしています。ごみをもやすと、においが消えて、害がいのないきれいな水になります。わたしたちが一番気をつけていることは、害のあるものが外に出ないようにすることです。また、ごみの中には使えるものもあるので、それを取り出して使えるようにするくふうもしています。

みなさんへのおねがいは、ごみの出し方のルールを守ってほしいということです。もえないごみもえるごみにまざっていると、機械きかいがこわれるもとになります。もし、機械がこわれたら、とてもこまります。

せいそう工場では、はたらく人の努力や工夫について話し合ってみましょう。

高い熱ねつで燃もやしてダイオキシンという害が出ないようにしているんだって。



せいそう工場では、まわりに住む人々のことも考えてにおいやけむりが外に出ないように気をつけていることがわかりました。また、工場のとなりには、ごみをしよ理するときに出る熱を利用してわかしたお湯を使っているしせつもあることがわかりました。



①ごみしよ理の熱を利用したお風呂